

冬の健康づくり教室

「太極拳」による健康づくり教室を開催します。ゆっくりとした動作で足腰の筋力を鍛えるため、転倒防止等の効果が期待できます。また、経験豊富な講師の方がやさしく指導しますので、初心者の方でもご安心ください。

期日＝令和3年1月13日、20日、27日、2月3日、10日(全5回・各水曜日)

午前10時～(2時間)

会場＝粕川公民館 多目的ホール

対象＝粕川地区在住、在勤者

持ち物＝タオル、飲み物、マスク着用

定員＝先着25名※定員になり次第締切

参加費＝無料

申込方法＝粕川公民館へ来館または電話にてお申し込みください。☎285-3311

自主学習グループの紹介

冬の健康づくり教室の「桜井克宏先生」は、自主学習グループ「健康太極拳クラブ」で、のし袋書き方教室の「松村重子先生」は、自主学習グループ「粕川書の友会」で、講師をしていらっしゃいます。

「健康太極拳クラブ」

●活動日時＝

毎週木曜日

13時30分～15時

●会員数＝13名

●グループ紹介＝

心身の健康と仲間同士の親睦を図りながら練習しています。



のし袋書き方教室

冠婚葬祭のときに使う“のし袋”の書き方をこの機会に学んでみませんか？



期日＝令和2年12月15日(火)、22日(火)

午前10時～(2時間)

会場＝粕川公民館 第2会議室

対象＝粕川地区在住、在勤者

持ち物＝筆ペン、マスク着用

定員＝先着15名※定員になり次第締切

参加費＝無料

申込方法＝粕川公民館へ来館または電話にてお申し込みください。☎285-3311

入会や体験・見学希望の方は、粕川公民館までお問い合わせください。☎285-3311

「粕川書の友会」

●活動日時＝毎週土曜日(月4回)

昼の部：9時30分～11時30分

夜の部：19時～21時

●会員数＝15名

●グループ紹介＝

筆で書けることの素晴らしさ!!

毎週の練習の積み重ねで実感できます。

会長は、吉田百代子、講師は松村重子です。

和気あいあいの会ですので、皆様入会しませんか？

会員一同お待ちしております。

人権週間 12月4日(金)～10日(木)

12月10日は人権デー

前橋市・前橋市教育委員会作成 人権啓発リーフレット「やさしい心」より

【障害者】

「ノーマライゼーション」（障害のある人も地域の中で普通の暮らしができる社会）理念に基づき、障害の有無にかかわらず誰もがいきいきと暮らせるよう、さまざまな分野において整備が進められています。また、障害者の自立と社会、経済、文化活動等への参加を促進するための取組も進められています。

しかし、どんなに法整備やバリアフリーが進んでも、社会に暮らす一人ひとりの「心のバリアー」を取り除かなければ、障害者に対する理解は広がりません。障害を人それぞれが持っている個性の一つとしてとらえることが重要で、障害を理由に差別されることがあってはなりません。誰もが安心して暮らせる社会に向け、一人ひとりが自分の問題として考えていくことが大切です。

12月4日(金) 特設人権相談所開設

子どもに関すること、仕事や家庭、近隣間の悩み事等、毎日の暮らしの中で起こるさまざまな人権問題について人権擁護委員が相談に応じます。

費用は無料で、秘密は厳守します。

日時＝12月4日(金) 午後1時～4時

会場＝中央公民館（5階学習室）、大胡支所、宮城公民館、**隣保館**、富士見公民館

申し込み＝当日会場へ直接お越しください。

○問い合わせは、生活課 ☎ 898-6236

令和2年度優良公民館群馬県教育委員会表彰

粕川公民館が、令和2年度優良公民館群馬県教育委員会表彰をいただきました。地域の皆さまのお力添えのおかげで受賞することができました。今後とも公民館事業にご協力のほど、よろしくお願いいたします。



運転中の携帯電話等使用（ながら運転）・罰則強化されています

令和元年12月1日施行

●携帯電話使用等（保持使用）・・・通話（保持）、画像注視（保持）する行為

罰則	6月以下の懲役または10万円以下の罰金 (改正前：5万円以下の罰金)
反則金	大型：2万5千円（改正前：7千円） 3倍以上に！ 普通： 1万8千円（改正前：6千円） 3倍に！ 二輪：1万5千円（改正前：6千円） 原付：1万2千円（改正前：5千円）
違反点	3点（改正前：1点） 3倍に！

●携帯電話使用等（交通の危険を生じさせた場合）（事故等を起こした場合）

罰則	1年以下の懲役または30万円以下の罰金 (改正前：3月以下の懲役または5万円以下の罰金)
違反点	6点（改正前：2点） 3倍に！
反則金	なし（即、罰則が適用） (改正前：大型1万2千円、普通9千円、二輪7千円、原付6千円)

問い合わせ先

(法令問い合わせ先)

前橋東警察署 交通課

電話 027-225-0110 (代表)

(広報問い合わせ先)

前橋市役所 交通政策課

電話 027-898-6263 (直通)

粕川の源流域を訪ねて③

小沼の伝説 ①

赤堀道玄娘の小沼入水説話

赤堀村（現赤堀町）の豪族赤堀道玄（道元）の娘が十六歳になった四月八日。お伴を連れてお籠で赤城に登り、小沼の辺りで喉の渴きを訴えるので、伴が周囲を探しているうちに、娘は駕籠から出て池のほとりに行き、水を掬うとたちまち姿を消した。娘を連れ来た人々は、姿を捜したが現れなかった。

娘は日頃から赤城山を信仰し、生まれた時から脇の下に鱗紋様があつたことで、竜神の姿となり小沼の主に帰ったと周囲は言つた。それを聞いた父の道玄は動転して、沼を断ち割つても捜したいと言つたら、娘は龍の姿で現れて「かりそめにも麓の家を宿として

育つたが、元の沼に帰る」と語り、小沼に消えたという。

黒保根村上田沢真言宗涌丸医光寺に伝えられる話によると、赤堀村某の娘が十六歳にして突然小沼に入つたと伝え、父母大いに驚いて直ちに百人の人夫と百個の鍬を持って池の中を探ること三日三晩。突如、彼の娘が現れて「妾は、この沼の主なり」と告げて去つたという。この時の娘の遺品である京織の綿帯を、永祿の年に湖畔の虚空蔵の祠に献納したものが、今も医光寺の宝物としてつたえられている、と医光寺の由緒書きに記されている。

その後道玄の家では、娘の入水の日を命日として、必ず赤飯を炊いて重箱に入れて小沼に捧げると、逆巻

く波に乗って湖心に沈み、やがて重箱は空になって返ってくるが、その中にはヘビのうろこが入っていたという。

娘十六歳は赤城登山禁忌

赤城根村砂川（現沼田市利根町砂川）に伝わる話ですと、その土地の庄屋の娘十六歳が、前橋城主の側室なることを厭うて小沼に入水して龍になった話などもある。いずれも十六歳の娘時になっていたので、麓の村々では十六歳になった娘は赤城山に登ることを禁じていた。

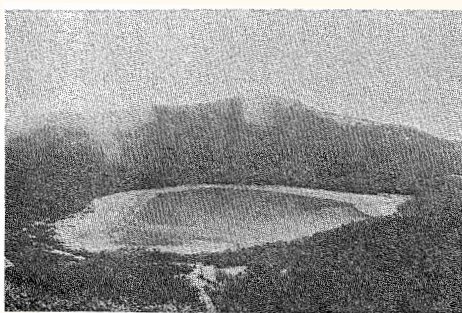
どうしても登る時は、小沼の近くを通る際、身代わりとして鏡を小沼に投げ入れたという。また南麓の村では、十六歳の娘が登ると蛇になると忌むが、止む無く赤城に登る時は、蟹を入れた巾着を着けて登つたとのことである。

また赤城山西麓に伝わる話ですと、十六歳の娘が登山する場合、あらかじめ巾着に沢蟹を入れて行き、これを小沼

に放してくれば良いと言われていた。

十六歳の娘が赤城登山を禁忌されていることについて、都丸九十一氏は「赤城山民俗記」の中で、赤城山にも女人結界があつて、女人の登拝は禁止されていたことがあつたのではないかと。そして、女人の禁が緩められる段階で古い信仰習俗の一部を、十六歳と云う成女期に集約して残したと考えられると記している。

（次号に続く宮崎・記）



地蔵山頂より 小沼

写真

▼赤城山民俗記【都丸九十一著】

人権標語

小学校児童の標語をご紹介します。（敬称略）

- ありがとう その一言が うれしいな
石田 那奈（粕川小5年）
- ぼくたちが 人権守るよ 笑顔でね
鈴木 捷弘（粕川小5年）
- あいさつは 人の心を 温める
高岸 奨（月田小5年）

※学年は令和元年度時です。

粕川地区かるた大会の中止

12月20日（日）に予定していましたが「第53回粕川地区子ども会上毛かるた競技大会」は、新型コロナウイルス感染防止のため、中止いたします。また、前橋市及び群馬県大会も中止となりました。なお、来年以降の開催にご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

粕川地区子ども会育成団体連絡協議会

■ コロナ禍における公民館の新しい取り組み

粕川公民館では、コロナ禍でも生涯学習が行えるように、オンラインを使った講座にも取り組んでいます。

オンライン飲み会・オンライン会議などで話題の無料アプリ「Zoom」を使った講座のほか、動画配信アプリ「Youtube」を使った講座などを行っています。

オンライン講座は、他の方と直接接触しない、出掛ける準備に時間を取られないなどのメリットがあります。今まで講座参加をためらっていたような方にとっては、参加しやすくなったようです。

また、感染症対策を取りながら、従来の対面講

座も行っていますので、オンラインが苦手な方が参加できる講座も用意しています。

各公民館の取り組み

市内各公民館で「Youtube」を使った動画講座の配信を行っていますので、ご紹介します。

- おうちでカンタンfitness【下川淵】
- キッズダンス（ヒップホップ）【下川淵】
- おうちにひみつきちをつくろう【元総社】
- 体幹トレーニング・ヨガ【桂萱】
- 巻きずし作り【東】

他にもたくさんアップされています。内容は随時更新中

です。「前橋市 Youtube」で検索してみてください。

こちらから
ご視聴
できます
⇒



前橋市立図書館 粕川分館だより

休館日 < 木曜日 >

11月 5. 12. 19. 26

12月 3. 10. 17. 24

7 (月) . 29 (火) ~ 31 (木)

今月の新刊ご案内 《児童書・絵本》

《一般書》

- お局美智 経理女子の特命調査 (朝日乃)
- 大河の剣 (稲葉稔) ●ストラングラー (佐藤青南) ●次から次へと (野口卓) ●幽霊終着駅 (ターミナル) (赤川次郎) ●猿神 (太田忠司) ●モテ薬 (旺季志ずか) ●ニキ (夏木志朋) ●無駄花 (中真大) ●アスク・ミー・ホワイ (古市憲寿)

- 暗号サバイバル学園 (山本省三) ●おばけのうんどうかい (むらいかよ) ●ココロ屋 (梨屋アリエ) ●サキヨミ (七海まち) ●スイッチ! xこちらパーティー編集部っ! (深海ゆずは) ●東大松丸式名探偵コナンナゾトキ探偵団 (青山剛昌) ●アンパンマンとみかづきまん (やなせたかし) ●しろくまきょうだいのおべんとうやさん (Serico) ●ハロウィンのかぼちゃをかざろう (パトリシア・トート) ●ほくほくおいもまつり (すとうあさえ)

○10月27日(火)~11月9日(月) 秋の読書週間

スタンプラリー: 本を1冊借りると1枚シールがもらえます。台紙のゴールまでシールが8枚貼られるとステキな「しおり」のプレゼントがあります。

市立図書館粕川分館 ☎027 (285) 3312

○開館時間 < 平日 > 午前10時 ~ 午後6時 < 土日祝 > 午前10時 ~ 午後5時

■発行日 令和2年11月15日発行
■編集発行 粕川公民館 〒371-0217 前橋市粕川町西田面194-4
TEL 027-285-3311 FAX 027-230-6063
ホームページ <http://www.city.maebashi.gunma.jp/>
→ 公民館 → 粕川公民館



WEB-SITE

